

令和元年度(2019年度)

管理事業名	小学校管理事業				総合計画の体系	大綱 4 子育て・学び 政策 2 学校教育の充実したまちづくり 施策 2 学校教育環境の整備
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 2	小学校費	(目) 1 小学校管理運営費
部局名	学校教育部、行政経営部(学校教育部)	予算執行所属	教育総務室、資産経営室、教育政策室、保健給食室、指導室、教職員課、教育センター(学校管理課)(学校教育室)			
予算大事業名 小学校管理事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)教育費(項)小学校費(目)小学校改修費 小学校改修事業 (款)教育費(項)保健体育費(目)学校給食費 小学校管理事業					
事業の目的と概要 【目的】小学校36校の学校施設を安全で快適な教育環境となるよう整備し、学校運営を円滑に実施します。 【概要】・小学校管理運営事業他(適正な光熱水費の執行、教材、教員に配付する教科書及び学校に必要な消耗品や備品の購入等による学校の管理運営)・小学校校舎大規模改造事業他(経年劣化している学校施設の老朽化対策として校舎大規模改造工事、屋内運動場大規模改造工事、トイレリニューアル工事を年次的に実施)・小学校一般管理事業他(経年劣化している学校施設の補修工事、保守点検等の実施による適切な維持管理)・小学校安全対策事業(市立小学校の校門に、不審者対策のための警備員等を配置)・小学校通学路安全対策事業(校区変更に伴い通学路となった通路に設置した防犯カメラを運用する)・小学校過大校等対策事業(過大校等となる小学校の教育環境の低下をまねかないよう、普通教室確保等の対策を実施する)・学校給食運営事業(児童等に安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を提供)・小学校エレベーター設置事業(自力での校舎内上下移動が困難な児童のためのエレベーターを設置)・小学校配慮を要する児童に係る空調設備整備事業(支援教室等に空調設備を設置)・小学校情報教育機器整備事業(情報教育用機器の賃借・購入・保守を実施)						

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	成果指標の定義
校舎大規模改造工事、屋内運動場大規模改造工事等実施校数	校	19	16	18	当該年度に工事を実施した延べ校数
成果の説明	老朽化対策として、校舎大規模改造工事、屋内運動場大規模改造工事、トイレリニューアル工事、外壁等改修工事を実施するとともに、次年度工事の実施設計を行い、教育環境の向上を図りました。 児童数が増加する小学校において校舎のリースや教室改修等を行い、必要な普通教室を確保しました。 学校給食法に基づき、衛生的な調理及び安全衛生管理を徹底した給食運営を行い、日々の学校給食を小学校全校の児童等に提供しました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	5,818	38,701	58,348	19,647
府支出金(経常費用充当)	57	61	-	△61
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	16,766	12,775	12,475	△300
経常収入 小計(a)	22,641	51,537	70,823	19,286
給与関係費	1,016,287	996,091	1,011,436	15,345
物件費	1,350,495	1,480,204	1,551,162	70,958
維持補修費	920,550	1,044,741	1,117,863	73,122
社会保障扶助費	194,516	199,997	-	△199,997
負担金・補助金・交付金等	113	104	8,844	8,739
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	1,080,875	1,138,399	1,200,489	62,090
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	68,547	68,702	72,776	4,074
退職手当引当金繰入額	13,629	30,544	58,018	27,474
支払利息	58,957	70,010	69,206	△804
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	4,703,969	5,028,792	5,089,793	61,001
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△4,681,328	△4,977,255	△5,018,971	△41,715
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	686,089	269,623	711,003	441,380
特別収入 小計(d)	686,089	269,623	711,003	441,380
特別費用	0	0	0	0
特別支出 小計(e)	0	0	0	0
特別収支差額(d)-(e)=(f)	686,089	269,623	711,003	441,380
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△3,995,239	△4,707,632	△4,307,968	399,665
一般財源充当額	3,801,581	4,030,294	4,211,959	181,665
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△193,658	△677,339	△96,009	581,330

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
給与関係費	職員人件費、臨時雇用員賃金及び共済費、審議会委員報酬
物件費	需用費(光熱水費436,165千円、教師用教科書等購入費7,066千円、消耗品費、修繕料等)、委託料(清掃・警備・樹木剪定等の施設管理委託料208,976千円等)、小学校給食調理等業務委託料
維持補修費	施設等の修繕料、工事請負費
社会保障扶助費	学校教育支援事業に移管したため
減価償却費	校舎、プール等に係る減価償却費1,200,489千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	17,805	51,537	70,823	19,286
行政サービス活動支出	3,685,241	3,933,256	3,890,654	△42,602
行政サービス活動収支差額	△3,667,436	△3,881,719	△3,819,831	61,888
投資活動収入	1,016,089	759,623	663,400	△96,223
投資活動支出	2,483,701	2,038,517	2,561,547	523,030
投資活動収支差額	△1,467,612	△1,278,894	△1,898,147	△619,253
財務活動収入	1,966,700	1,899,200	2,424,400	525,200
財務活動支出	633,233	768,881	918,380	149,500
財務活動収支差額	1,333,467	1,130,319	1,506,020	375,700
収支差額 合計	△3,801,581	△4,030,294	△4,211,959	△181,665
一般財源充当額	3,801,581	4,030,294	4,211,959	181,665
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(投資活動支出)大規模改造工事等2,430,650千円 (財務活動収入)大規模改造工事等に伴う地方債発行2,348,500千円
----------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
児童1人あたりのコスト	平成29年度	20,413 人	230,439 円	児童1人あたり245,705円のコストがかかっています。
	平成30年度	20,623 人	243,843 円	
	令和元年度	20,715 人	245,705 円	
小学校1校あたりのコスト	平成29年度	36 校	130,665,815 円	1校あたり141,383,138円のコストがかかっています。
	平成30年度	36 校	139,688,666 円	
	令和元年度	36 校	141,383,138 円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	982,636	1,036,956	54,320
未収金	-	-	-	地方債	754,070	799,606	45,536
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	68,702	72,776	4,074
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	159,864	164,574	4,710
流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	65,893,428	67,261,921	1,368,494	固定負債	10,515,984	11,986,612	1,470,628
土地	47,069,633	47,167,235	97,603	地方債	9,306,658	10,931,452	1,624,794
建物・工作物	18,242,736	19,670,252	1,427,516	長期借入金	-	-	-
リース資産	478,703	369,564	△109,138	退職手当引当金	701,167	688,443	△12,723
建設仮勘定	102,357	54,870	△47,487	リース債務	508,159	366,717	△141,442
無形固定資産	5,715	5,289	△426	その他固定負債	-	-	-
固定資産	-	-	-	負債の部合計	11,498,620	13,023,568	1,524,949
有形固定資産	-	34,840	34,840	純資産	54,475,546	54,386,837	△88,709
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	34,840	34,840				
重要物品	73,523	106,855	33,333				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	1,500	1,500	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	1,500	1,500	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	65,974,166	67,410,405	1,436,240	純資産の部合計	54,475,546	54,386,837	△88,709
				負債及び純資産の部合計	65,974,166	67,410,405	1,436,240

Ⅲ 財務構造分析

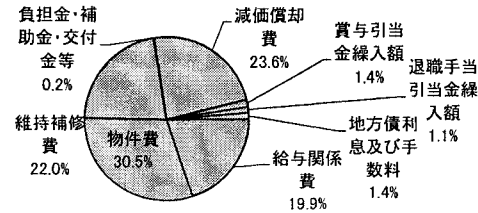
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数
	110.56 人		26,272 日	2 人
給与関係費等	936,077 千円		206,119 千円	34 千円
内、時間外勤務手当	11,632 千円			
				合計(千円) 1,142,230

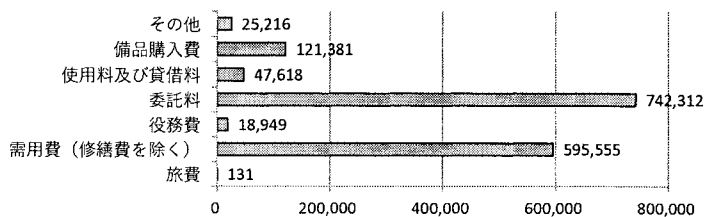
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	校舎大規模改造工事等による増2,472,273千円、校舎等減価償却による減1,044,757千円
建設仮勘定	校舎大規模改造工事等設計業務委託による増
地方債	校舎大規模改造工事等による地方債の発行による増2,125,300千円、償還による減747,002千円

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	吹田市立吹田第一小学校ほか35校
取得年月日	昭和5年(1930年)4月1日ほか
建物・工作物の取得価額	54,595,486 千円
建物・工作物の減価償却累計額	34,925,234 千円
利用料金収入	- 千円

▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)			
		平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差 B-A
施設維持補修費比率		1.8	2.0	2.0	0.0
施設老朽化比率		65.7	65.0	64.0	△ 1.0
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		55.9	59.8	57.1	△ 2.7
経常費用対公共資産比率		9.4	9.6	9.3	△ 0.3

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は57.0%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

主な経常費用については、物件費1,551,162千円(30.5%)、維持補修費1,117,863千円(22.0%)、給与関係費1,011,436千円(19.9%)、減価償却費1,200,489千円(23.6%)となっています。物件費の内訳としては、清掃・警備・樹木剪定等の施設管理委託料208,976千円等、需用費は光熱水費436,165千円等です。減価償却費は1,200,489千円(23.6%)となっており、校舎大規模改造工事等により、学校施設の老朽化比率は64.0%に改善していますが、市保有施設全体の老朽化比率57.0%と比較すると、学校施設は老朽化が進行しています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

校舎大規模改造工事等により、老朽化比率は改善していますが、現在、建設から30年以上経過した校舎や体育館が全体の89%を超え、老朽化対策が必要となっています。校舎・屋内運動場の大規模改造工事やトイレリニューアル工事などを行い、より安全で快適な教育環境の整備に取り組みます。障がいのある児童の在籍数は年々増加しており、障がいの態様も多様化しています。これらの児童の就学機会を保障するため、今後も事業を継続していく必要があります。